

履修コード/科目名称	301981 / 中国語Ⅱ A a 301982 / 中国語Ⅱ B a 301983 / 中国語Ⅱ D a		
開講年度・期	2024年 後期	開講曜日・時限	水曜日 1時限
単位数	1		
付記	◎抽・〔再クラス〕		
主担当教員氏名(カナ)	趙 偵宇 (チヨウ テイウ)		
副担当教員氏名(カナ)			

授業概要	この授業では一年次の学習内容を丹念に復習しつつ、中国語でコミュニケーションするための「読み・書き・聴き・話す」基礎を学習します。授業形態は【実習】です。			
到達目標(ねらい)	短文読解を通じた文法理解に基づいて、初歩的な文法を身につける。さらに、そこから中国語でコミュニケーションするための「読み、書き、聴き、話す」基礎力を身につけることを目標とします。また、ことばだけでなく中国語圏の文化や考え方を紹介し、中国語圏に見られる多様性・異文化に対する理解を深めます。これは、総合教育研究部教育課程の編成方針「外国語の確かな運用能力を涵養し、異文化に対する理解力と対応力を高め、国際的な交流と共生に貢献できる力を養成する」に深く関連しています。			
授業スケジュール	第 1 回	授業の計画・内容	発音 1 (声調と母音)	
		準備学習 (予習・復習等)	復習：教科書付属の音声教材を使ってp.6-p.7を反復復習する	60分
	第 2 回	授業の計画・内容	発音 2 (子音と鼻母音)	
		準備学習 (予習・復習等)	復習：前回の学習内容を復習し、教科書付属の音声教材を使ってp.8-p.9を反復練習する	60分
	第 3 回	授業の計画・内容	発音 3 (軽声と声調変化)	
		準備学習 (予習・復習等)	復習：前回の学習内容を復習し、教科書付属の音声教材を使ってp.10-p.11を反復練習する	60分
	第 4 回	授業の計画・内容	基本表現 (数の言い方と数を使用する年齢・値段・時刻・日付・曜日)	
		準備学習 (予習・復習等)	復習：前回の学習内容を復習し、教科書付属の音声教材を使ってp.6-p.11とピンインのルールをよく確認する	90分
	第 5 回	授業の計画・内容	5 課「あなたは朝何を食べますか」新出単語と本文	
		準備学習 (予習・復習等)	予習：p.14-p.15に目を通し、新出単語は漢字やピンインを書く 復習：本文 (p.15) の音声を聞いて、簡体字・ピンイン・日本語の意味が正しく結びつくよう発音練習する	60分
	第 6 回	授業の計画・内容	5 課[ポイント]1.代名詞、2.“是”、3.動詞述語文、4.疑問詞疑問文	
		準備学習 (予習・復習等)	予習： p.16-p.17に目を通し、新出単語は漢字やピンインを書く 復習：前回の復習をした上で、p.17の練習問題を実施し、答え合わせをする	60分
	第 7 回	授業の計画・内容	6 課「(私の名前は) 林玲と言います」新出単語と本文	
		準備学習 (予習・復習等)	予習：p.18-p.19に目を通し、新出単語は漢字やピンインを書く 復習：本文 (p.19) の音声を聞いて、簡体字・ピンイン・日本語の意味が正しく結びつくよう発音練習する	90分
	第 8 回	授業の計画・内容	6 課[ポイント]1.副詞 (“也、不、都”) の位置、2-4.文末助詞を用いた表現 (“ba”、“ma” 諾否疑問文、“ne” 省略疑問文)	
		準備学習	予習：p.6-p.21の本文や新出単語を書けるように練習	

	(予習・復習等)	復習：前回の復習をした上で、p.21の練習問題を実施し、答え合わせをする	60分	
第9回	授業の計画・内容	復習 第1課～第6課		
	準備学習 (予習・復習等)	予習：p.6-p.21の本文や新出単語を書けるように練習 復習：これまでの全回を復習しつつ、本文 (p.15とp.19) の音声を聞いて、簡体字・ピンイン・日本語の意味をすべて正しく答えられるよう確認する	60分	
第10回	授業の計画・内容	7課「私の家は西安にあります」新出単語と本文		
	準備学習 (予習・復習等)	予習：p.22-p.23に目を通し、新出単語は漢字やピンインを書く 復習：本文 (p.23) の音声を聞いて、簡体字・ピンイン・日本語の意味が正しく結びつくよう発音練習する	60分	
第11回	授業の計画・内容	7課[ポイント]1.“的”を用いる名詞句① (人称代名詞)、2.“有”と“在”、3. 形容詞述語文、4. 場所を表す指示詞、5. 選択疑問文		
	準備学習 (予習・復習等)	予習：p.24-p.25に目を通し、新出単語は漢字やピンインを書く 復習：前回の復習をした上で、p.25の練習問題を実施し、答え合わせをする	60分	
第12回	授業の計画・内容	8課「私は今年18歳です」新出単語と本文		
	準備学習 (予習・復習等)	予習：p.26-p.27に目を通し、新出単語は漢字やピンインを書く 復習：本文 (p.27) の音声を聞いて、簡体字・ピンイン・日本語の意味が正しく結びつくよう発音練習する	60分	
第13回	授業の計画・内容	第8課[ポイント]1.名詞述語文、2.量詞、3.比較文、4.反復疑問文		
	準備学習 (予習・復習等)	予習：p.28-p.29に目を通し、新出単語は漢字やピンインを書く 復習：前回の復習をした上で、p.29の練習問題を実施し、答え合わせをする	90分	
第14回	授業の計画・内容	総復習 第1課～第8課		
	準備学習 (予習・復習等)	予習：p.6-p.29の本文や新出単語を書けるように練習 復習：これまでの全回を復習しつつ、5課から8課の本文 (p.15、p.19、p.23、p.27) の音声を聞いて、簡体字・ピンイン・日本語の意味がすべて正しく答えられるよう確認する	90分	
第15回	授業の計画・内容	第1課～第8課の理解度・定着度の確認		
	準備学習 (予習・復習等)	全授業を振り返り、勉強を行う	120分	
履修上の留意点等	課題授業を除き、すべての授業を原則対面で行うが、状況によりオンラインのみで授業を実施する可能性がある。その際はGoogle MeetやWeb Classを用いる。Web Classは連絡等にも使う。 原則として授業回数の4分の3以上の出席が必要。やむを得ない欠席については所定の方法で担当教員にかならず届け出ること。			
遠隔授業（オンライン授業）の実施回数	0			
成績評価の方法	試験			
	レポート			
	40 %	小テスト		
	60 %	平常点		
	【小テスト】 一回目（第1課～第6課）：20%。二回目（第1課～第8課）：20%。			

	<p>【平常点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回の講義内容の理解度（発音・文法などの習熟度）を確認する。 ・授業への積極的な参与が望まれる。授業と関係ない私語などの授業妨害行為は厳禁（場合によって欠席とすることもある）。 																				
教科書/テキスト	<table border="1"> <tr> <td>書籍名</td> <td colspan="3">『初級中国語 講読編 改訂版』</td> </tr> <tr> <td>著者名</td> <td>奥村佳代子・塩山正純・張軼欧</td> <td>出版社</td> <td>金星堂</td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td>2023</td> <td>価格</td> <td>2,640円</td> </tr> <tr> <td>ISBN</td> <td colspan="3">978-4-764-70730-6</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>	書籍名	『初級中国語 講読編 改訂版』			著者名	奥村佳代子・塩山正純・張軼欧	出版社	金星堂	出版年	2023	価格	2,640円	ISBN	978-4-764-70730-6			備考			
書籍名	『初級中国語 講読編 改訂版』																				
著者名	奥村佳代子・塩山正純・張軼欧	出版社	金星堂																		
出版年	2023	価格	2,640円																		
ISBN	978-4-764-70730-6																				
備考																					
参考書 ▶ 図書館蔵書検索	授業中に適宜紹介する。																				
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	新採用教員であるため、該当しない。																				
関連リンク	駒澤大学外国語第二部門「学習関連情報」 https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/faculty/sougou/language-second/																				
実務経験がある教員による授業科目																					
アクティブラーニング型の授業科目	本科目では、ペアワークを実施する。																				